

**雄物川下流域における水質事故発生について（第2報）**

秋田市雄和石田地内の雄物川右岸16.2kの堤内側水路において、大量の泡が発生しているとの情報が国土交通省秋田河川国道事務所に入りました。

この情報を受け、秋田河川国道事務所では、雄物川につながる樋門へオイルフェンスの設置を行うとともに、水質検査を実施していました。

その水質検査の結果、汚染物質（陰イオン界面活性剤）が18時過ぎに確認されたために、秋田河川国道事務所です新たに吸着マットを設置しました。

併せて、上水道の安全性確保の目的で、秋田市上下水道局では、19時より取水を一時停止しておりました。その後の現地調査の結果、安全性が確認されたため22時より取水を再開予定です。

なお、原因については、引き続き調査中のため、わかり次第報告します。

## 1. 事故概要

- ・発生場所：秋田市雄和石田地内（別添位置図参照）
- ・発生時間：平成28年6月22日9時頃
- ・事象：雄物川堤内側水路で大量の泡が発生していることを確認
- ・原因：現在調査中

## 2. 事故対応状況

- ・雄物川につながる樋門へオイルフェンスの設置を実施。
- ・事故原因や水質への影響を調べるため、泡の成分分析を実施した結果、基準値(※)を超える陰イオン界面活性剤が検出。  
(※)水道水質基準の陰イオン界面活性剤基準値：0.2mg/L ですが、現地の泡を調べた結果 5.2mg/L の陰イオン界面活性剤が検出。
- ・水質調査結果を受けて、秋田河川国道事務所では吸着マットを設置。
- ・上水道の安全性確保の目的で、秋田市上下水道局では、19時より取水を一時停止していたが、現地調査の結果、安全性が確認されたため、22時より取水を再開予定。

## 3. 今後の予定

- ・雄物川における自然環境等への影響把握の目的で、明日23日午前7時より採水分析を実施予定。

場所：発生箇所の上流地点（水沢橋 16.29k）

発生箇所の下流地点（黒瀬橋 13.0k）

< 発表記者会：秋田県政記者会 >

## [問い合わせ先]

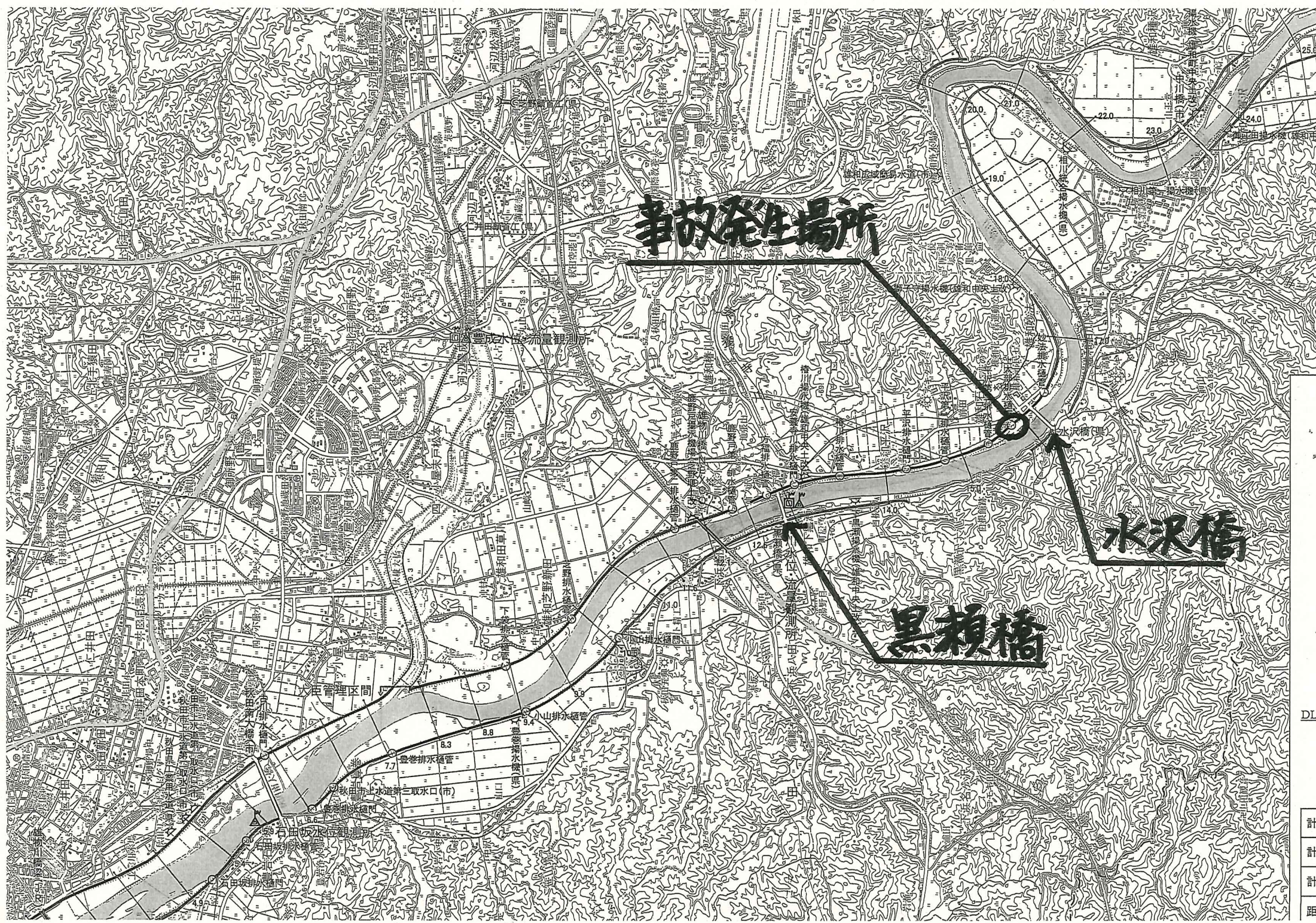
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所

〒010-0951 秋田市山王一丁目10-29

秋田河川国道事務所 いづみや としひろ Tel. 018-864-2290  
副所長（河川担当） 泉谷 敏広 （内線204）

河川管理課長 さとう こうし （内線331）  
佐藤 浩志

建設専門官 かがや ひとし （内線404）  
加賀谷 均



事故発生場所

水沢橋

黒瀬橋

DL

計  
計  
計  
距